

金 恵媛 KIM Hyeweon

研究分野：老年社会学

キーワード：アクティブ・エイジング、世代間関係、共生



研究トピックス：

アクティブ・エイジングと共生

アクティブ・エイジングと共生に関する研究を進めています。デジタル社会、グローバル社会の進展とともに自分と異なる考えを認め、協力し合う努力が一層求められるようになりました。アクティブ・エイジング社会実現に向けた取り組みも多様性の尊重と共生をベースにしています。ライフコースの違いや世代特性を理解し、すべての世代のための社会づくりとしてアクティブ・エイジングが提唱されています。最近の研究活動としては、アジア地域における世代間協働の実態調査が挙げられます。類を見ない高齢化速度で注目されている日本、韓国、そしてシンガポールの大学生、高齢者の方の協力を得て世代間協力の方向性、地域間連携の可能性について検討しています。

教育研究の観点からは、文化リテラシーの向上を目指す言語活動に関する教育実践に取り組んでいます。韓国と地理的・歴史的にゆかりの深い山口ならではの学習コンテンツづくりを目指して地域歩き、言語授業での地域資源の発掘など、多様な取り組みをしています。



主な関連業績：

金恵媛「文化リテラシー向上のための外国語学習の実践」『国際文化学の再設計：異文化理解と多文化共生のための教育実践』、91-110 頁、2020。

金恵媛編著『Lively Aging アジアの粋・生きエイジング』（株）マルニ、2019。

金恵媛「ダイバーシティに富む韓国百寿者の生活史」山口県立大学百寿者研究会編著『地域の百寿者一日韓米比較研究』東洋図書出版株式会社、59-72 頁、2018。

金恵媛・畔津忠博・吉永敦征ほか「韓国・タイ・シンガポール・日本の大学生の高齢者イメージ」『国際文化学部紀要』25 号、65-73 頁、2019。

畔津忠博・金恵媛・吉永敦征「高齢者との接触経験が若者の高齢者像の生成に及ぼす影響に関する日韓比較」『国際文化学部紀要』24 号、67-73 頁、2018。

[教員紹介へのリンク](#)

[教員データベースへのリンク](#)